

東京工業大学学生支援センター主催
第2回 イブニングセミナー

ロシアの科学技術と 社会制度の関係性

— ロシアにおける技術継承の難しさ —

ソ連崩壊後から28年もの時間が経過し、その間ロシアは世界に追いつき追い越すべく産業の各分野において投資と先進技術の導入が行われました。食品産業や小売業などが大きな進歩をした一方で、自動車産業や航空機産業、家電製品などの製造業は海外企業などに買収されソ連型は消滅してしまいました。ロシア産業の様々な分野における衰退の要因は何だったのか、そこには新世代への技術継承の難しさがあり、その背後には社会主義体制から資本主義体制への移行が関わっていました。講演では40年に渡り、産業機械貿易を通して日露を結び、ロシアの社会と企業を見つめてきた講師から、ロシアにおける技術と社会の関係について語っていただきます。

講師



菅原信夫先生

(一般社団法人) 湘南ロシア倶楽部 専務理事

1974年伊藤忠商事入社、1976～78年ハーバード大学院にてソ連地域研究プログラムを専攻後、モスクワ駐在。ソ連崩壊後、伊藤忠商事退社。CIEE(米国NGO国際交換協議会)日本代表として、大学間国際交流及びTOEFL事業を統括。2000年より日本企業のロシア市場展開をジェットロ等でコンサルタントとして支援。

日時：2019年10月21日(月) 午後17時から午後18時

会場：大岡山80周年記念館 2階会議室

対象：本学学生、教職員、一般

受講料：無料

申し込み：件名に「イブニングセミナー申込」本文に氏名、所属、学年(学生の場合)を記入の上 conciierge.info@iim.titech.ac.jp にメールで申してください。(先着30名)